

事業の名称：「日登の魅力本」発信事業

団 体 名	地域自主組織 日登の郷	事 業 費	200,000 円
代 表 者	職務代理者 副会長 周藤正己	補助金交付額	200,000 円

現状と課題

全国的に少子化が進行する中、令和4年度小学校へ例年の2倍となる新入生が入学した。聞き取りによると「食と農」を核として学校と地域が協力して子どもを育てる「日登教育」に魅力を感じ移住された方が多いことが分かった。

事業の目的

日登地域の魅力を冊子としてまとめることで、地域の魅力を地区外へ発信するだけでなく、改めて地区内の歴史や実状、ストロングポイント等を感じてもらい、郷土愛の醸成にもつなげていく。

実 施 内 容

◇実施状況

R4年度地域経営カレッジで地域の女性と移住された方が繋がり、地域の現状や取り組みについて話し合い、地域内で結びつくことでできそうなことを検討した。このことをきっかけに、本年度、日登の魅力の洗い出し、「日登の人づくり」の魅力を「女性を繋ぐプロジェクトチーム」でまとめた。



◇成果と課題

地域のつながりづくりから生まれた、「日登魅力本」が、多くの人に読まれ、加藤先生を知っていただき、日登に興味を持ち、新たな移住のきっかけや、地区外からの関係人口による、持続可能な地域の未来へ結びつけられることを期待している。

また、本冊子を各種事業で活用することにより、改めて、地域内の良さを、より多くの人に知ってもらい、これからの地域の担い手育成を行っていく。

